

夏休み自由研究

行ってみよう！裁判所♪



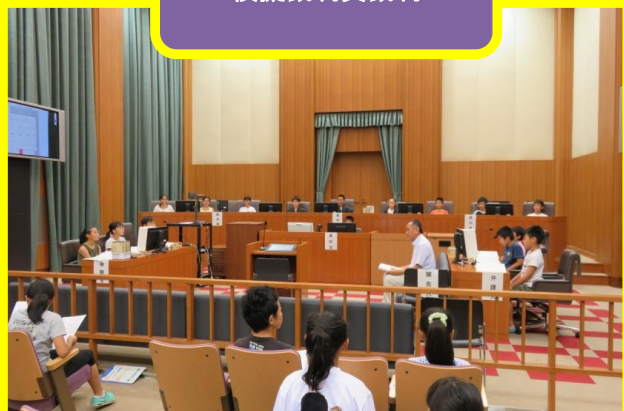
小学5年生、6年生のみなさん
たくさんのご参加ありがとうございました！

福井地方裁判所では、8月5日（金）に『夏休み自由研究 行ってみよう！裁判所♪』を開催しました。

当日は、27名の小学生のみなさんとその保護者の方々にご参加いただき、模擬裁判員裁判や判決言渡体験などに取り組んでいただきました。

模擬裁判員裁判では評議も行い、みんな活発に意見を出していたよ。
その時の様子を見てみましょう！

模擬裁判員裁判



みなさん、暑い中、ようこそ！

今日は、模擬裁判員裁判を通して、裁判や裁判所についてお勉強してみてね。

では早速模擬裁判を開始しよう！

みんな裁判官、裁判員、検察官、弁護士、書記官になりきってるね。

公判では被告人の人定から始まり、証人尋問も行われたよ。

さあ、これからみんなで評議を行うよ。

みんなが出す判決は、

有罪？それとも無罪？



評議開始！まず被告人を「有罪」とすることが決まりました。

次は「実刑」となるのか、それとも「執行猶予」となるのかを考えよう。評議ではこんな意見が出たよ。

（実刑がいいと思う、なぜなら）

「また犯罪を犯すかもしれないから」

「事件前から無職で家族のために働いていないから」

（執行猶予がいいと思う、なぜなら）

「これまでに犯罪を犯していないから」

「被害者も重い処罰を求めているから」

「反省していて更生できる可能性があるから」

模擬裁判員裁判
（評議中の様子）



裁判官への 質問コーナー



評議が終わり、判決内容が決まりました。
判決を言い渡す前に、お待ちかねの裁判官への質問
コーナーです！
みんなから三宅裁判官に次のような質問がありました。

「判決の意見が分かれた場合はどうするのですか？」
「刑法は全部覚えているのですか？」
「印象が強かった裁判は何ですか？」
「裁判官になるためにどれくらい勉強しましたか？」



さあ、いよいよ判決言渡体験！
みんなで考えた判決を言い渡そう。三宅裁判
官から教えてもらった判決言渡しの際の心構
えをしっかり守って…
「主文 被告人を…」
これで今日の催しは終了！

最後は修了証書授与も行われたよ。
みなさん裁判や裁判所のことが分かったか
な？

今日がんばった経験を活かして、これからも
いろいろなことに挑戦してくださいね。

判決言渡体験



アンケートより

全部とても楽しく、いろいろなことが分かりとても良かったです。
模擬裁判では裁判官など一つの役割が大変だったと思います。
裁判はとても難しいことが分かったので勉強になりました。
判決言渡体験は緊張したけどとても楽しかったです。
評議をしてたくさんの人の前で意見を出すことが楽しかったです。
今日はとても楽しく、将来裁判官を目指したいと思いました。
今まで知らなかったことがクイズや質問などで楽しく学ぶことができました。
これからはニュースに目を向けたり、もっと裁判に興味を持とうと思います。



アンケートへのご協力ありがとうございました。

福井地方裁判所では、裁判所や裁判員裁判を身近に感じていただくために、今後も様々
な行事を開催していきたいと考えております。

行事を実施する際はこのホームページに掲載しますので、ぜひ多くの方のご参加を願
います。